

ぶんや しさく しょう しゃほけんふくしけいかく さつぼろしょう しゃ
分野ごとの施策イメージ 障がい者保健福祉計画（札幌市障がい者プラン） 2011/3/23

げんけいかく 現計画	しんけいかく だい 新計画（たたき台）
1 りかいそくしん 理解促進 <u>きほんほうしん 基本方針</u> しょうがい う む そうご こせい そんちょう ささ あ しゃかい じつげん 障 害の有無にかかわらず、相互に個性を 尊 重し支え合う社会の実現 はか しょうがい りかい さつぼろししよくいん さつぼろ を図るため、障 害についての理解を札幌市職 員をはじめ札幌のまちを こうせい しみん ひろ しみん じしゅてき ふくしかつどう しえん すいしん 構成する市民に広めるとともに、市民の自主的な福祉活動を支援・推進し りかいそくしん はか 理解促進を 図る。 <u>きほんしさく 基本施策</u> 1 こうほうかつどう すいしん 広報活動などの推進 2 ふくしきょういく すいしん 福祉教 育などの推進 3 しみんかつどうだんたい かつどうしえん 市民活動団体などへの活動支援 4 こうきょう じゅうじしゃ りかいそくしん 公 共サービス従事者などの理解促進 5 どうじしゃじしん しゃかいさんが そくしん 当事者自身の社会参加の促進	1 りかいそくしん 理解促進 <u>きほんほうしん 基本方針のイメージ</u> しょう ひと ひと しみんだれ たがいにじんかく こせい そんちょう ○ 障 がいのある人もない人も、市民誰もが互いに人格と個性を 尊 重 さ さ うきょうせいしゃかい りねん ふきゅう はか し支え合う共 生社会の理念の普及を 図る。 ○ すべての市民が地域で安心して暮らすことができるよう、 しょう 障 がい かん しみんりかい そくしん 関する市民理解を促進する。 ○ しみん きぎょう じしゅてき ふくしかつどう しえん すいしん りかいそくしん はか 市民や企業の自主的な福祉活動を支援・推進し理解促進を 図る。 <u>きほんしさく 基本施策のイメージ</u> ○ けいはつ こうほうかつどう すいしん 啓発・ 広報活動などの推進 ○ ふくしきょういく すいしん 福祉教 育などの推進 ○ こうきょう じゅうじしゃ たい りかいそくしん 公 共サービス従事者などに対する理解促進 ○ かつどう しゃかいこうけんかつどう りかいそくしん ボランティア活動・社会貢献活動の理解促進

げんけいかく 現計画	しんけいかく 新計画（たたき台）
2 せいかつしえん 生活支援	2 せいかつしえん 生活支援
きほんほうしん 基本方針 しょうがい ひと じ こせんたく じ こけつてい そんなちよう てきせつ 障 害のある人の「自己選択」、「自己決定」を尊重するため、適切な じょうほうていきよう ちょうせい おこな ちいき せいかつ 情 報 提 供やサービスの調 整などを行い、地域の中で生活するために ひつよう しえん ほんし こうせい しみん じ ぎようしゃ 必要な支援を、本市をはじめとするまちを構成する市民、事業 者、NP O法人、市民団 体などが知恵を出し合い、役割分担を進めながら、ニー ズにあったものへさいこうちく 再構築する。 きほんしさく 基本施策 - せいかつしえんたいせい せいび 生活支援体制などの整備 - しょうがいとくせい ふくし すいしん 障 害特性などに応じた福祉サービスの推進 - じょうほうていきよう そうだんたいせい じゅうじつ 情 報 提 供、相談体制の充 実 - ふくしょうぐ けんきゅうかいはつしえん 福祉用具などの研 究開発支援 - せいかつあんてい しえん 生活安定のための支援	きほんほうしん 基本方針のイメージ - しょう じ こけつてい じ こせんたく そんなちよう 障 がいのある人の自己決定、自己選択の尊重 - たいおう ちいき あんしん く しえんたいせい さまざまなニーズに対応し、地域で安心して暮らすための支援体制の せいび ていきようきばん いっそう じゅうじつ 整備、サービス提 供基盤の一層の充 実 - おう き め そうだんしえん ていきよう ライフステージに応じた切れ目のない相談支援・サービス 提 供 - ちいき じぎようしゃとう ちいき ふくしりよく れんけい 地域のボランティア、事業者等の地域の福祉 力 との連携による、 こ こ たいおう しえん ていきよう 個々のニーズに対応した支援の 提 供 きほんしさく 基本施策のイメージ - たいおう せいかつしえんたいせい ていきようきばん 個々のニーズに対応した生活支援体制、サービス 提 供 基盤などの せいび 整備 - そうだんしえんたいせい じゅうじつ 相談支援体制の充 実 - ちいきせいかつ いこうすいしん 地域生活への移行推進 - ふくしょうぐ ふきゅうそくしん りようしえん 福祉用具などの普及促進・利用支援 - じんざいいくせい かくほ 人材育成・確保

げんけいかく 現計画	しんけいかく だい 新計画（たたき台）
3 ほけん いりよう 保健・医療	3 ほけん いりよう 保健・医療
きほんほうしん 基本方針 しみん たい からだ こころ けんこう かん いしきじょうせい そくしん 市民に対する 体 と 心 の健康づくりに関する意識醸成を促進すると ともに、しょうがい げんいん しっぺい よぼう ちりょう かん かくしゅけんさ 障 害の原因となる疾病などの予防・治療に関する各種検査、 そうだん りかいそくしんかつどう じゅうじつ 相談、理解促進活動を充 実する。 しょうがい たい いりよう じゅうじつ はか 障 害のある人に対する医療、リハビリテーションなどの充 実を図り、 ちいきせいかつ しえん 地域生活を支援する。 きほんしさく 基本施策 - けんこう すいしん 健康づくりの推進 - しょうがい よぼうたいさく じゅうじつ 障 害の予防対策の充 実 - そうきはっけん そうきりょういく じゅうじつ 早期発見、早期療 育の充 実 - いりよう じゅうじつ 医療、リハビリテーションの充 実 - せいしんほけん いりよう じゅうじつ 精神保健、医療の充 実	きほんほうしん 基本方針のイメージ - けんこう かくしゅけんさ かん ふきゅう けいはつ 健康づくり、各種検査に関する普及・啓発 - しょう よぼう そうきはっけん そうきりょういく 障 がいの予防・早期発見・早期療 育 - しょう たい ほけん いりよう じゅうじつ 障 がいのある人に対する保健・医療サービスの充 実 きほんしさく 基本施策のイメージ - しょう よぼう 障 がいの予防 - そうきはっけん そうきりょういく 早期発見・早期療 育 - しょう たい てきせつ ほけん いりよう じゅうじつ 障 がいに対する適切な保健・医療サービスの充 実 - せいしんほけん いりよう じゅうじつ 精神保健・医療の充 実

げんけいかく 現計画	しんけいかく 新計画（たたき台）
4 せいかつかんきょう 生活環境 <u>きほんほうしん</u> 基本方針 しょうがい ひと ひと ひと ちいき あんしん せいかつ 障 害のある人もない人もすべての人が、地域において安心して生活をおくことができ、また、じゅう かいてき りよう いどう ほんし 構成するさまざまな人たちと、ユニバーサルデザインの考えに基づき、まちづくりを進める。 <u>きほんしさく</u> 基本施策 1 まちづくりの推進 2 住 宅 環 境の整備 3 ゆきたいさく あんぜんたいさく すいしん 雪対策、安全対策の推進	4 せいかつかんきょう 生活環境 <u>きほんほうしん</u> 基本方針のイメージ ○ すべての市民が安全に安心して暮らすことができるよう、ユニバーサルデザインに配慮したまちづくりを進める。 <u>きほんしさく</u> 基本施策のイメージ ○ バリアフリーに基づくまちづくりの推進 ○ ゆきたいさく さいがいじ あんぜんたいさく すいしん 雪対策、災害時の安全対策の推進 す ま い ば かくほ 住まいの場の確保については、「2 せいかつしえん ちいきせいかつ いこう 生活支援」の地域生活への移行 推進の施策に含める。

げんけいかく 現計画	しんけいかく だい 新計画（たたき台）
5 きょういく いくせい 教育・育成	5 きょういく いくせい 教育・育成
きほんほうしん 基本方針 にゅうようじき がっこうそつぎょうご しょうがい こ じりつ しゃかいさんか 乳幼児期から学校卒業後まで、障害のある子どもの自立や社会参加に む いっかん そうだんしえんたいせい じゅうじつ りょういく きょういく いりょう ふくし 向け、一貫した相談支援体制の充実のため、療育、教育、医療、福祉 かんけいきかん れんけいきょうか はか こ きょじゅう みぢか 関係機関などにおいて連携強化を図る。その子どもが居住する身近かな ちいき ひとり おう しえん う い ちから 地域において、一人ひとりのニーズに応じた支援を受け、「生きる力」の いくせい はか ほか こ たち たが みと あ ちいきしゃかい なか 育成を図り、他の子ども達とともに互いを認め合い、地域社会の中で じゅうじつ せいかつ しえん 充実した生活をおくることができるよう支援する。 きほんしさく 基本施策 - そうきりょういく じゅうじつ 1 早期療育の充実 - がっこうきょういく じゅうじつ 2 学校教育の充実 - ちいき かつどうしえん 3 地域などでの活動支援 - そつぎょうご しえん 4 卒業後の支援	きほんほうしん 基本方針のイメージ - とくべつしえんきょういく じゅうじつ はか ○ 特別支援教育の充実を図る。 - こ こ おう いっかん しえん ・ 個々のニーズに応じた一貫した支援 - りょういく きょういく いりょう ふくし こようとう かんけいきかん れんけい ・ 療育、教育、医療、福祉、雇用等の関係機関の連携 - きょういん せんもんせい こうじょう ・ 教員の専門性の向上 - しょう ちいき かんきょう じゅうじつ ○ 障がいのあるなしにかかわらず、地域の中で共に学ぶ環境の充実 はか を図る。 きほんしさく 基本施策のイメージ - そうだんしえんたいせい じゅうじつ ○ 相談支援体制の充実 - そうきりょういく じゅうじつ ○ 早期療育の充実 - がっこうきょういく じゅうじつ ○ 学校教育の充実 - そつぎょうご しえん ○ 卒業後の支援 しょう かん りかいそくしん きさい 障がいに関する理解促進については、「1 理解促進」で記載する。

げんけいかく 現計画	しんけいかく 新計画（たたき台）
6 雇用・就労 きほんほうしん 基本方針 個々人の障害程度、障害特性などに留意し、求められる人材・能力 や効果的な就労方法を、関係機関との連携を強化し検討するとともに、 就業面と生活面の一体的な支援を進める。 きほんしさく 基本施策 - 雇用、就労の支援 - 福祉的就労の支援	6 雇用・就労 きほんほうしん 基本方針のイメージ - 雇用・就労は、障がいのある人の地域生活を支える重要な柱。 - 働くことを希望する障がいのある人に対する就労支援の充実を図る。 - 雇用・福祉・教育等の関係機関との連携強化 きほんしさく 基本施策のイメージ - 雇用の場の拡大（一般就労、福祉的就労） - 相談支援体制の充実

げんけいかく 現計画	しんけいかく だい 新計画（たたき台）
じょうほう 7 情報・コミュニケーション	じょうほう 7 情報・コミュニケーション
きほんほうしん 基本方針 ちいき じりつ せいかつ しえん しょうがいとくせい はいりょ ふくし 地域での自立した生活を支援するため、障 害 特性に配慮し、福祉サー ビスをはじめとする各種情 報の共有化と情 報格差の是正を進め、コミ ュニケーション支援体制の推進を図る。 きほんしさく 基本施策 - じょうほう きょうゆうか すいしん 1 情報の共有化などの推進 - じょうほう か すいしん 2 情報バリアフリー化の推進 - しえんたいせい じゅうじつ 3 コミュニケーション支援体制の充 実	きほんほうしん 基本方針のイメージ - じょうほう すいしん しょう とくせい しょうほうていきょう ○ 情報バリアフリー化を推進し、障 がい特性に応じた情報 提 供の じゅうじつ はか じりつ しゃかいさんか しえん 充 実を図り、自立と社会参加を支援する。 きほんしさく 基本施策のイメージ - じょうほう か すいしん ○ 情報バリアフリー化の推進 - しょうほうていきょう じゅうじつ ○ 情報 提 供の充 実 - しえんたいせい じゅうじつ ○ コミュニケーション支援体制の充 実

げんけいかく 現計画	しんけいかく 新計画（たたき台）
8 スポーツ・文化^{ぶんか}	8 スポーツ・文化^{ぶんか}
^{きほんほうしん} 基本方針 スポーツや文化活動^{ぶんかかつどう}を通じて、子どもや高齢者^{こうれいしゃ}、障害^{しょうがい}のある人^{ひと}なども含めた各年齢層^{かくねんれいそう}での交流^{こうりゅう}機^き会^{かい}の拡充^{かくじゅう}と理解^{りかい}の促進^{そくしん}を図り、意識上^{いしきじょう}の障壁^{しょうへき}を解消^{かいしょう}するとともに、心豊^{こころ}かな地域生活^{ちいきせいかつ}を支援^{しえん}する。 ^{きほんしさく} 基本施策 1 スポーツ^{しえん}の支援 2 文化活動^{ぶんかかつどう}の支援^{しえん}	^{きほんほうしん} 基本方針のイメージ ○ スポーツや文化活動^{ぶんかかつどう}を通じて、障がい^{しょうがい}のある人^{ひと}と障がい^{しょうがい}のない人^{ひと}との交流^{こうりゅう}の機^き会^{かい}を充^{じゅう}実^{じつ}し、障がい^{しょうがい}に対する理解^{たい}促進^{りかいそくしん}を図る。 ○ 障がい^{しょうがい}者スポーツ、障がい^{しょうがい}者の文化活動^{ぶんかかつどう}を支援^{しえん}し、心豊^{こころゆた}かな地域生活^{ちいき}を支援^{せいかつ}するとともに、障がい^{しょうがい}に対する理解^{たい}促進^{りかいそくしん}を図る。 ^{きほんしさく} 基本施策のイメージ ○ スポーツ、文化活動^{ぶんかかつどう}、生涯^{しょうがいがく}学^{しゅう}習^{しえん}の支援